

委員一覧

社会人学び直し推進委員会		プログラム開発委員会	
産業技術大学院大学 産業技術研究科長 創造技術専攻 教授 川田 昌一 (プログラム委員長)			
産業技術大学院大学 附属図書館長 情報アーキテクチャ専攻教授 小山 裕司 (プログラムコーディネーター)			
産業技術大学院大学 情報アーキテクチャ専攻後、教授 遠藤 隆			
産業技術大学院大学 創造技術専攻後、教授 藤澤 好伸			
産業技術大学院大学 主任准教授 亀井 直幸			
日本経済システムズ・エンジニアリング (株) アドバイザリー・アーキテクト 井手田 信		産業技術大学院大学 研究科長補佐 創造技術専攻教授 越水 重臣	
NECマネジメントパートナー (株)		産業技術大学院大学 情報アーキテクチャ専攻教授 戸沢 義夫	
マネジメント研修事業部 エグゼクティブエキスパート 畑田 潔		産業技術大学院大学 情報アーキテクチャ専攻教授 松尾 徳郎	
(株) 日立製作所 情報通信システム事業部 菊池 純男		産業技術大学院大学 創造技術専攻教授 吉田 敏	
楽天 (株) グローバル人事部 副部長 浅見 貴之		中央大学 文学部 教授 飯尾 亨	
横河電機 (株) 海外室担当部長 為谷 素也		NECマネジメントパートナー (株) マネジメント研修事業部 シニアエキスパート 大久保 健司	
(株) ワークスアプリケーションズ アドバイザース、テクノロジー&エンジニアリング本部 Executive Fellow 小牧 啓行			
(株) FUJITSUユニバーシティエグゼクティブ・プランナー 上野 新造			
ATOMIC 日本会社 代表 吉田 真一		(株) 東芝デザインセンター デザイン・相談部長 小内 克彦	
		弘済印刷 (株) マーケティング部長 桑 雅之	
		日本IBM (株) エグゼクティブエキスパート 平山 敏弘	
		サイボウズ (株) ビジネスマーケティング本部BPM部 アライアンスマネージャ 佐藤 亨	
		(株) アストロホールディングス 代表取締役CEO 日下 康幸	
		小倉記念病院 脳神経内科 部長 松本 省二	
		メドコネク (株) 代表取締役 花田 徳康	
		(株) mediba 新規事業企画部 部長 清原 英典	
		イー・リゾート 代表 駒持 壽	

(敬称略)

目次

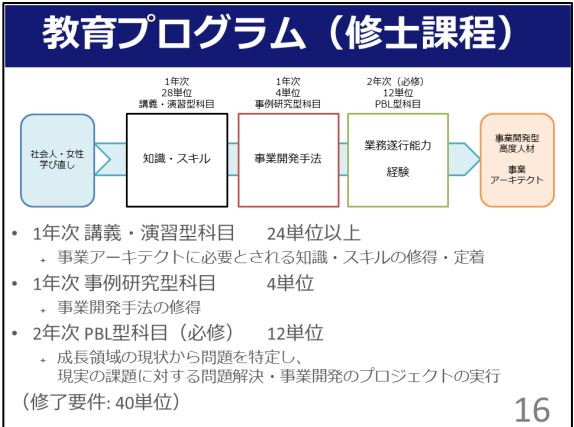
- 事業概要等
 - 文部科学省委託事業 公募概要
 - 産業技術大学院大学 概要
 - 背景、目的、成果目標
 - 体制・委員会構成、委員一覧
- 活動・成果の報告
 - 教育プログラム試行運用
 - 教育プログラムの開発
 - 社会人学び直し機運醸成
 - 事業の運営、普及、評価

14

活動・成果の報告

- H26年度 事業、教育プログラム、カリキュラムの設計
- H27年度 事業アーキテクト養成のための基盤の構築
- H28年度 事業アーキテクト養成のための基盤の構築の継続
- 活動及び成果の内容
 - 教育プログラム試行運用
 - 1年生 (講義演習型科目・事例研究型科目) 約10名
 - 2年生 (PBL型科目) 約10名
 - 教育プログラムの開発
 - PBLキャンパス、教員研修、教材・事例の調査・開発、実証実験
 - 社会人学び直し機運醸成
 - 起業塾等
 - 事業の運営、普及、評価
 - ワークショップ、外部評価等

15



科目一覧 1/2

- 〈新規: 講義・演習型科目〉事業アーキテクトチャ科目群
 - 経営戦略特論
 - スタートアップ戦略特論
 - マーケティング特論
 - リーダーシップ特別講義
 - ITソリューション特論
 - 事業アーキテクト特論 (次世代成長産業)
 - コンセプトデザイン特論
- 〈新規: 事例研究型科目〉事業アーキテクトチャ科目群
 - 事業アーキテクトチャ研究 (事例研究)
 - 事業アーキテクトチャ設計 (事業設計)
- 〈新規: PBL型科目〉
 - 事業アーキテクトチャ特別演習1
 - 事業アーキテクトチャ特別演習2

17

科目一覧 2/2

- 〈既存: 倫理〉共通必修科目群
 - 技術倫理、情報技術者倫理のどちらか1科目必修
- 〈既存: 情報アーキテクトチャ専攻〉専門科目群
 - 準推奨科目 14科目
 - 修了要件対象科目 約30科目
- 〈既存: 創造技術専攻〉専門科目群
 - 準推奨科目 9科目
 - 修了要件対象科目 約30科目
- 〈既存: 国際〉専門科目群
 - 国際経営特論、国際開発特論 2科目

18

修了要件

科目群	種別			
	必修	選択必修	必修	
共通必修科目群 (倫理科目)	—	2単位	—	2科目から選択
事業アーキテクチャ科目群 (新設)	—	10単位	—	講義・演習型科目 (経営戦略特論等)、事例研究型科目の8科目から選択 (PBL型科目の履修前に単位取得する必要がある)
専門科目群 (既設)	—	—	16単位	情報アーキテクチャ専攻または創造技術専攻の既存の専門科目から選択
事業アーキテクチャ特別演習	12単位	—	—	PBL型科目 (2年次)

・ 2年以上在学し、定められた授業科目を40単位以上修得すること (修了要件の40単位の総授業時間数は690時間 (30時間×14科目 + 135×2科目)、総時間は1,800時間以上)

19

新設科目 (講義・演習型)

- ・ 戦略・経営に関する最低限の知識の修得
 - ・ 経営戦略特論
 - ・ 経営戦略の基本体系、経営思想、経営計画、事業戦略構築、組織等
 - ・ スタートアップ戦略特論
 - ・ 起業・新規事業の事業計画、資金調達、資源管理、ブランディング等
 - ・ マーケティング特論
 - ・ マーケティングの理論・応用・戦略・戦術、顧客価値等
 - ・ リーダーシップ特別講義
 - ・ リーダーの志、価値観、機能 (指示、盛り上げ、仕組み等)、事例等
 - ・ ITソリューション特論
 - ・ 課題管理、ERP、BPM、CRM、コラボレーション等、ベストプラクティスとしてのパッケージソフトウェアの活用
 - ・ コンセプトデザイン特論
 - ・ シナリオ・プランニング、エスノグラフィの事業応用

20

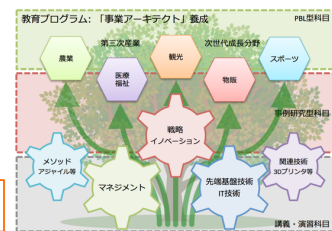
新設科目 (事例研究型等)

- ・ 事業開発・問題解決に関するメソッドの修得・経験
 - ・ 事業アーキテクチャ特論
 - ・ 次世代成長産業の各産業の現状、課題、効率等の理解 (俯瞰)
 - ・ 観光・医療・物販・農業・スポーツ・航空産業等の7産業分野
 - ・ 事業アーキテクチャ研究 (事例研究) 集中講義
 - ・ 既存の業務改革の成功・失敗事例の研究
 - ・ 事業アーキテクチャ設計 (事業設計) 集中講義
 - ・ 既存の問題に対する業務改革の提案・設計 (アイディアソン)
 - ・ グループに分け (4名前後×3組)、複数の課題を繰り返し (3回) を解く。
 - ・ 事業アーキテクチャ特別演習1及び2 (PBL型科目)
 - ・ 事業の提案・設計から、実際に開発・検証を行う。

21

試行運用: 学生募集案内

- ▶ 次世代成長産業分野での事業開発・事業改革のための高度人材養成プログラム (「事業アーキテクト」養成)
- ▶ 「戦略+技術」を学ぶ新しい教育プログラム (両専攻横断型)
- ▶ 成長分野 (観光・医療・物販等) で、IT・製品開発・マネジメント・デザインを活用し、生産性・付加価値を高めるための事業開発を学ぶ。
- ▶ 戦略: 経営、マーケティング、リーダーシップ、スタートアップ等
- ▶ 技術: IT、デザイン、製品開発、マネジメント等
- ▶ 事例研究: ケースメソッド等
- ▶ PBL: プロジェクト実践
- ▶ 対象分野の業務知識・現状・課題
- ▶ メソッド・ツール、法規・倫理等



平成27年度から学生を募集します
定員10名

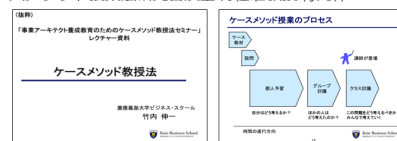
教育プログラムの開発等

- ・ 教員研修
 - ・ ケースメソッド、フィールドメソッド (5回)
- ・ PBLキャンブ
 - ・ アイディアソン及びハッカソン (2回)
- ・ 教材・事例の調査・開発
 - ・ 医療、観光、地域活性等の事例
 - ・ 各種のメソッド開発
- ・ 実証実験
 - ・ 遠隔授業
 - ・ ITツールの活用

23

教員研修

- ・ 事業アーキテクト養成教育のためのケースメソッド教授法
 - ・ 慶應義塾大学大学院経営管理研究科
ケースメソッド授業法研究普及室 特任准教授 竹内伸一



- ・ 「実践的教育のためのケースとケースメソッド導入に向けて」
 - ・ 一般財団法人貿易研修センターシニアアドバイザー 稲葉 エツ 氏
- ・ 「経験から学ぶ実践家を育てる」 (ケースメソッド授業手法)
 - ・ 筑波大学 佐野 亨子
 - (第20回FDフォーラムとして開催)

24

PBLキャンプ

- アイディアソン・ハッカソン
 - H27: 東京五輪の外国人観光客を契機にサステイナブルな街を創る。
 - H28: 集英社 SPUR (デジタルファッションストーリー)



25

H28年度開講科目

- 事業アーキテクチャ特論: 情報 5名、創造 10名、単位 3名
- リーダーシップ特別講義: 情報 7名、創造 4名、単位 2名
- 事業アーキテクチャ研究: 情報 8名、創造 5名
- 経営戦略特論: 情報 7名、創造 6名、単位 6名
- スタートアップ戦略特論: 情報 13名、創造 8名、単位 4名
- コンセプトデザイン特論: 情報 13名、創造 19名、単位 1名
- 事業アーキテクチャ設計: 情報 4名、創造 3名
- マーケティング特論: 情報 14名、創造 8名
- ITソリューション特論: 情報 9名、創造 3名、単位 7名

26

H28年度1年次学生

- 希望者: 13名
 - 情報10、創造3
- 興味あり: 9名
 - 情報6、創造3
- 現段階: 12名 (情報7、創造5)
 - 6科目5名、5科目7名

27

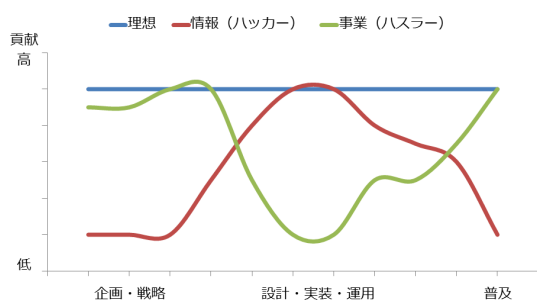
H28年度PBL配属及び内容

- 小山裕司PBL (1名)
 - イノベーションのための情報システム・ソフトウェアの開発
- 酒森潔PBL (1名)
 - PMBOKベースのスタートアップ知識体系の有効性の検証と提言
- 戸沢義夫PBL (4名)
 - 事業改革に向けた事業戦略策定支援
- 池本浩幸PBL (1名)
 - 訪問時間外で訪問看護の質を高めるコミュニケーションサービス
- 越水重臣PBL (1名)
 - 生体情報を用いた観光支援ツール「EEG TRAVELER」の提案
- 吉田敏PBL (1名)
 - 都市におけるイノベーションー人と人の関係の再構築ー

※PBLプロジェクト成果発表会
2/11 (土・祝)、東京国際フォーラム (有楽町)

28

両アーキテクトの役割



社会人学び直し機運醸成

- 学修コミュニティイベント (起業塾) 7回 一般対象
 - H26: ○○×IT
 - H27: ものづくりスタートアップ、医療×IT、観光×IT、地域活性×IT
 - H28: ファッションテック、フィンテック、起業・スタートアップ、ハッカソン (スポーツ・観光×IT) 2/5
※今年度はYouTube中継等の試みあり。
- Web記事 一般対象
 - 起業塾 (5回)、事業アーキテクト (1回)
- パンフレット 一般対象
 - 事業アーキテクトコース

30

